

海をきれいにしよう♪

県では、県内全域でのボランティアによる清掃活動や県民の海岸漂着物の問題への理解を促進するため、県内の企業やボランティア団体、グループ等をメンバーとする「とやま海ごみボランティア部」を運営しています。個人、団体を問わず部員を募集しています。皆さまの入部をお待ちしています！部員にはオリジナルロゴデータを提供中。

〈とやま海ごみボランティア部のHPはこちら〉

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/toyamaumigomiboranthiabu.html>

〈とやま海ごみボランティア部への入部申込みはこちら〉

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=hE8cGkAf>

■【NEW】夏休み子ども科学研究室「サイエンス・ラボ ～身近な環境を科学しよう～」の開催について

環境科学センターでは、今年も「サイエンス・ラボ」を開催します。準備ができ次第、県ウェブサイト以案内の掲載を予定していますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

〈日時〉 令和6年7月29日（月）～31日（水）10:00～12:00

※開催日によって内容が変わります。詳細は県ウェブサイトに掲載予定

〈場所〉 富山県環境科学センター（射水市中太閤山17-1）

〈対象〉 各日小学生以上 10名（先着順）

〈昨年度の様子はこちら〉

<https://www.pref.toyama.jp/1730/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00021077.html>

□ ■ _____ ■ □

2. 国、県等からのお知らせ

□ ■ _____ ■ □

★【NEW】不法投棄監視パートナー協力団体を募集しています

県では、不法投棄の撲滅に向け、“いつでも・どこでも・誰かが監視している”仕組みづくりに向け「とやま不法投棄監視パートナー協力団体」を募集しています。

「不法投棄監視協力車」の専用マグネットを貼って車両を走らせていただける企業・団体の皆様は、当財団又は県環境政策課廃棄物対策係までご連絡ください！

〈詳しくは、こちら〉

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/haikibutsu/kj00023040.html>

★【NEW】一般財団法人省エネルギーセンター北陸支部からのお知らせ

令和6年度「省エネ最適化診断」「無料講師派遣」の申込受付中です。「エネルギーコストを削減したい」「カーボンニュートラルへ向けて省エネを進めたい」などの課題解決を支援する「省エネ最適化診断」と、省エネに関する説明会（セミナー・カンファレンス等）に無料で講師を派遣する「無料講師派遣」の申込を受付しています。

◎省エネ最適化診断

国の補助事業のため、わずかなご負担で省エネのプロによる診断を受けることができます。

費用のかからない運用改善を優先して提案しますので、エネルギー価格が高騰を続ける今、ぜひお早めにお申し込みください（先着順）。

〈詳しくはこちら〉

<https://www.shindan-net.jp/service/shindan/>

【省エネ最適化診断のお問い合わせ先】

省エネルギーセンター 省エネ診断事務局

TEL：03-5439-9732 E-mail：ene@eccj.or.jp

又は、北陸支部

TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

◎無料講師派遣

自治体、公的機関、民間団体などの主催者が参加費無料で開催する「省エネ説明会」に無料で講師を派遣します。主催者にオンラインで実施できる環境があればリモート実施も可能です。

○講演内容：事業者向け、家庭・学校向け

<詳しくはこちら>

<https://www.shindan-net.jp/service/shindan-send/>

【無料派遣講師のお問い合わせ先】

省エネルギーセンター 講師派遣事務局

TEL：03-5439-9716 E-mail：ene-haken@eccj.or.jp

又は、北陸支部

TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

■大雨による油流出事故を防止しましょう！

近年、梅雨期や台風期の大雨により油流出事故が多発しています。油流出事故を防ぐため、事前に油水分離槽や事業所内の清掃、保管容器の固定などを行いましょう。

万が一、油流出事故が発生したときには、市町村の環境担当課や消防署、県環境保全課など関係機関に至急ご連絡ください。

富山県の豊かで清らかな水環境を守るため、皆様ご協力くださるようお願いいたします。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/bousaianzen/bousai/kj00003231.html>

<問合せ先> 富山県環境保全課（水質保全係） TEL：076-444-3146

■熱中症特別警戒アラートが始まっています

今年も既に真夏日になるほど、暑い日が続いていますね。

危険な暑さが予想される場合には、熱中症への警戒を呼びかける「熱中症警戒アラート」が発令されます。

アラート発令時には、暑さを避ける、外出や屋外での運動及び長時間の作業をやめる、こまめに水分・塩分の補給をするといった熱中症予防行動が大切です。

さらに、今年から新たに、熱中症警戒アラートの一段上の「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まっています。特別警戒アラート発令時には、新たに市町村が指定する施設をクーリングシェルターとして開放されるなどの対応がなされます。

<詳しくはこちら>

富山県健康課「熱中症を予防しましょう！」

<https://www.pref.toyama.jp/120501/kurashi/kenkou/kenkou/kj00022115.html>

●「北東アジア地域生物季節調査」に参加しませんか。

★★アブラゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミの報告お待ちしております★★

「生物季節調査」は、サクラの開花（春）、セミの初鳴き（夏）など、季節の進み具合を身近な動植物の観察によって把握するもので、長期の調査結果を蓄積することにより気候変動の影響を知ることができます。

県及び（公財）環日本海環境協力センター（NPEC）では、生物季節調査を通じて地球温暖化防止に関心を持ってもらう取組みを進めています。

皆さんも、『身近な動植物が示す季節変化の現象』を調査してみませんか？

この時期は、次の動物の調査の時期です。

皆さんからの報告をお待ちしています！

・アブラゼミの初鳴日（6～7月）

・ツクツクボウシの初鳴日（7～8月）

・ミンミンゼミの初鳴日（7～8月）

<詳しくは、こちら>

<https://www.npec.or.jp/bioseason/> ※NPECのウェブサイト

●「富山県の気候変動適応への取組」を公開！

令和5年度気候変動適応全国大会で放映された「富山県の気候変動適応への

取組」を富山県公式Youtubeチャンネルにて公開しています。
本大会のテーマである「水でつながる山、里、海 ～しなやかで豊かな地域づくり～」に基づき、山地、農地、海、水資源分野での気候変動適応への取組について紹介しています。ぜひご覧ください！

<動画はこちらから>

<https://youtu.be/CTvIXT4jFxo?si=aYHhyLd8-9I9IqSx>
(富山県公式Youtubeチャンネル)

■太陽光発電・蓄電池・太陽熱・地中熱を補助します！（好評受付中！）

【県民・事業者の皆様へ】

太陽光発電・蓄電池・太陽熱・地中熱利用設備（地下水熱源ヒートポンプ空調など）の導入を補助します！
今なら、太陽光発電と蓄電池で最大60万円！
地中熱利用設備には最大150万円！

じつは、富山の「太陽光・年間発電量」は東京と同程度！
ぜひ、導入をご検討ください！

<詳しくはこちら>

http://www.t kz.or.jp/saiene_hojokin/r6/

<問合せ先> 富山県環境政策課（地球環境係）
TEL：076-444-8727 FAX：076-444-3480
（公財）とやま環境財団 TEL：076-431-4607

■EV等の充電設備を導入される方へ補助金を交付します！
EV（電気自動車）等の普及に不可欠な充電設備を導入する方に対して、その導入費用の一部を補助する「富山県充電インフラ導入支援事業費補助金」の募集を行っています。
補助額は、国のCEV補助金の確定額の1/2です（設備の購入費用のみ）。
地域貢献や集客への活用など、充電設備の導入をぜひご検討ください。

★国のCEV補助金は申請期間が限られています。お早めの申請を！★

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2024juuden.html>

<問合せ先> 富山県成長戦略室（カーボンニュートラル推進課）
TEL：076-444-9676

■EVを購入される方へ補助金を交付します！
＼環境にもお財布にも優しい電気自動車を選びませんか？／
EV（電気自動車）を購入する方に、補助金を交付しています。
この機会にぜひEVの購入をご検討ください！

★Q：EVの魅力は？

A：走行コストはガソリン車の約半分！いざというときは、非常用電源としても使えます。

【補助対象となる車両の要件】

- ・国のCEV補助金の交付を受けていること
- ・令和6年4月1日以降に契約（売買契約又はリース契約、以下同じ）が締結された車両であること
- ・内燃機関を有する車（ガソリン車、プラグインハイブリッド車等）からの乗換え、又は新規購入の車両であること 等

【補助額】

- ・1台当たり5万円

【注意】

- ・補助対象となるのはEVのみです。PHEV等は対象外ですのでご注意ください。
- ・このほか、補助要件等の詳細は県HPをご確認ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2024evhojo.html>

<問合せ先> 富山県成長戦略室（カーボンニュートラル推進課）
TEL：076-444-9676

- 富山県ウェブサイト「Re+とやま（リプラすとやま）」への登録事業者募集中！
このサイトでは、事業者の皆さんによるプラスチックの新たなリサイクル創出を促進・支援します！

◎サイトの特徴

- ・プラスチックのリサイクルに向けた排出事業者・処理事業者・製造事業者のマッチングサイトです。
 - ・県内の排出事業者、処理事業者、製造事業者が、プラスチックのリサイクルに関する情報を登録・掲載できます。
 - ・排出事業者・処理事業者・製造事業者をエリア（市町村）やプラスチック材料の種類に応じて検索することができます。
- ※排出事業者の詳細情報の閲覧には、排出事業者の承認が必要です。

プラスチックのリサイクルに関する情報が多く掲載されることにより、マッチングが広がります。
ぜひ登録をお願いします！（登録は無料です。）

<詳しくは、こちら>

<https://toyama-shigen-matching.jp/index.php>

※トップページの「事業者登録」から登録可能です。

- 今の時期は、光化学オキシダントにご注意を！
春から夏にかけて光化学オキシダントの濃度が高くなることもあり、濃度が高くなると、目やのどの痛みなどの症状がでるといわれています。
下記のサイトで、地域ごとの濃度や注意報の発令などが一目でわかりますので、現在の状況をご確認ください。
○現在の濃度は、こちらを参照
<https://toyama-taiki.jp/>

○光化学オキシダントについては、こちらを参照

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00008044.html>

- とやまうるおいのある水辺保全活動
皆様の水環境保全活動を支援します！

<詳しくは、こちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/4uruoi/shien.html>

- とやまの水環境に関する情報を発信しています！
富山県環境保全課公式X「とやまの水環境」では、本県の水環境の魅力や保全の取組みなどを紹介しています。ぜひご登録をお願いします！
<登録（フォロー）は、こちら>
公式X <https://twitter.com/toyamanomizu>

皆さんの活動を紹介しますので、下記まで、お問合せ下さい！

<問合せ先> 富山県環境保全課水質保全係
TEL：076-444-3146 FAX：076-444-3481

- プラスチック製品のリサイクルが始まっています！
これまで進んでいなかったプラスチック製品のリサイクルに向け、富山市、高岡市、砺波市および南砺市で新たなリサイクルの取組が始まっています。
これらの市のプラスチックごみの出し方が変わっていますのでご協力を

お願いします。

<詳細は次のURL又は各市のホームページ等をご確認ください>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/200326plasticrecyclecollect.html>

■とやまりレーフードドライブキャンペーン！

まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」。家庭での食品ロスは夏季に増える傾向があります。県では、家庭で余っている食品を集めて、必要としている福祉団体などに寄付する、フードドライブを推進しています。

【フードドライブ実施情報】

県内各地のフードドライブの実施予定等について、情報発信しています。寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください！常設窓口もあります！

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/>

【参加団体の募集について】

フードドライブを開催してみたい企業や団体に対し、支援をしています！
<https://foodlosszero.jp/fooddrive/campaign>

■やってみよう、「デコ活」アクション！

2050年カーボンニュートラルに向けた新しい国民運動『デコ活』がスタートしています。脱炭素だけではなく、豊かな暮らしも実現する、様々な「デコ活アクション」。あなたの暮らしの中にも、さっそく取り入れてみませんか？

やってみよう、「デコ活」アクション！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>

<デコ活の「ツ」：つながるオフィス テレワーク>

テレワークを活用すれば、マイカー通勤に伴うCO2排出を減らすことができるほか、通勤時間を団らんや趣味の時間に使うなど、暮らしをより豊かにすることができます。

★通勤手段をマイカーから自転車や徒歩に替える「スマートムーブ」も、効果的なデコ活です！

・デコ活とは？

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/index.html>

・個人や企業・団体の「デコ活宣言」を募集しています！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/join.html>

・省エネライフキャンペーン 実施中！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/eco-life/>

★中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）

中小機構北陸本部による「中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）」のご案内です。

<詳しくはこちら>

https://www.smrj.go.jp/regional_hq/hokuriku/sme/consulting/index.html

<相談例>

- * SDGsをどうビジネスに活かしたらよいか
- * SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。
- * SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい
- * 自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。
- * SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか など

【連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課

電話 076-223-5546

★能力開発セミナーのご案内

高度な技能・技術の習得を通して、企業活動をリードする中堅層の技能者・

技術者の育成を目的とした職業訓練です。

(例) 空気圧機器の保全と省エネルギー対策技術、太陽光発電システムのメンテナンス技術 等

<詳しくはこちら>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaishoku/index.html>

<受講申込書送信先> メール : toyama-poly03@jeed.go.jp

F A X : 0766-28-6931

<能力開発セミナーガイド2024>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaishoku/h152qs000001usk-att/h152qs00000hsjz9.pdf>

【連絡先】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部
富山職業能力開発促進センター ポリテクセンター富山
TEL:0766-28-6901

★脱炭素経営の促進に関する各種ガイド

企業が気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT、RE100）などを通じ、脱炭素経営に取り組む動きが進展しており、国際的なESG投資の潮流の中で自らの企業価値の向上や他者との差別化により、新たな取引先やビジネスチャンスの獲得が期待できます。環境省では、企業の脱炭素経営の具体的な行動を促進するため、各種ガイドを公表しています。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

□ ■ _____ □

3. 募 集

□ ■ _____ □

■環境保護に関する「自撮り写真」募集中！

県では、ロシア連邦トムスク州で実施されている環境保護に関するフォトコンテスト「Eco-selfie -自撮りで環境保護」に参加しています。皆さんの素敵な「自撮り写真」を募集していますので、ふるってご参加ください！

【募集作品】

清掃活動等／エコライフ／エコ作品

<詳しくは、こちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/contest/photocontest04.html>

<問合せ先> 富山県環境政策課（地球環境係）

TEL : 076-444-8727 FAX : 076-444-3480

★立山自然保護センターイベントガイド

立山の生きた自然を、見て・聞いて・歩いて学んでみませんか？

当センターでは、立山の自然を深く理解していただきたく、無料の展示・講習会を実施しています。

<詳しくはこちら>

https://tateyama-shizenhogo-c.raicho-mimamori.net/_wp/wp-content/uploads/2024/05/77be6509d7e77283c20ed0348dd66420.pdf

★自然博物館ねいの里イベントガイド

ちびっこ自然体験、富山の生物多様性について考える特別企画展をはじめ、年間をとおして多くのイベント、特別展示が予定されていますのでご覧ください。

<詳しくはこちら>

https://toyamap.or.jp/shizen/_wp/wp-content/uploads/2024/03/be6d41cb1d4cc6b150b9b1fff33c7263.pdf

★県民公園頼成の森イベント案内

年間をとおして、多くのイベントが予定されていますので、ご覧ください。

<詳しくはこちら>

https://www.bgtym.org/ranjyounomori/pdf/event/eventpdf_r6.pdf

★有峰森林文化村の行事一覧

6月の山開きから11月の山じまいまで、春・夏・秋の活動（行事）が予定されています。詳しくは有峰森林文化村のホームページをご覧ください。

<詳しくはこちら>

<http://www.arimine.net/>

★富山県中小企業トランスフォーメーション補助金募集のご案内

—補助金の概要—

県では、物価やエネルギー価格の高騰等による厳しい経済状況の中にある県内事業者を対象に、エネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等の見える化により自社課題を見極め、課題解決のためDX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）をとおして業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る意欲的な取組みを幅広く支援します。また、事業実施期間内に給与支給総額（月額）を前年同月比で3%以上引き上げた場合は補助率の引上げにより、支援を一層強化します。申請にあたっては、「補助金の手引き」や「オンライン申請の手引き」をよく参照のうえ申請ください。

<ホームページ>

<https://www.tonio.or.jp/info/20231214-xformation/>

<ちらし>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/chirashi2.pdf>

<補助金活用例>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/katsuyorei.pdf>

（公財）富山県新世紀産業機構

中小企業支援センター 経営支援課 経営支援グループ

富山県中小企業トランスフォーメーション補助金事務局からのご案内

<問い合わせ先>（受付時間：9:00～17:00 土日祝日除く）

TEL：076-444-5507 FAX：076-444-5486

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング

※事務局では来訪による相談対応は受け付けておりませんのでご注意ください。

★「こどもエコクラブ」登録募集中！（（公財）日本環境協会ホームページ）

クラブ登録すると、賠償責任保険の対象になります！！

<詳しくはこちら>

<http://www.j-ecoclub.jp/>

★公益財団法人とやま環境財団 新規賛助会員募集中！！

<詳しくはこちら>

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/gaiyou01.html>

□ ■ _____ □

4. 参考情報・お役立ち情報

□ ■ _____ □

★「エコノワとやま」新着情報

- ・新しい仲間が増えました！
- ・新着情報が更新されました！

<詳しくはこちら>

<http://tkz.or.jp/econowa/>

県内の事業所、NPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のHP「エコノワとやま」を運営しています。

あなたも登録・利用しませんか？費用は一切かかりません。

すでに登録済みの事業者・団体は活動を更新しませんか？

<問合せ先> （公財）とやま環境財団 TEL 076-431-4607

★ひろがるカーボンニュートラル

～トップが語る脱炭素 脱炭素経営への取組～

脱炭素社会の実現は、一朝一夕にはできません。

また、誰かが頑張ればいいわけではありません。

2050年カーボンニュートラルをめざして、多くの取組が広がっています。

脱炭素社会の実現に向けて、すでに取組を進めている企業、自治体、団体のメッセージをお届けします。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/carbon-neutral-messages/>

★中小企業向けパンフレット「脱炭素経営スタートガイド」

<内容>

① 脱炭素経営が求められる背景

② 県内での脱炭素経営の取組事例紹介

③ 脱炭素経営を進める際に役立つ情報を項目別に紹介

<パンフレットPDF、その他の脱炭素経営を進める際に役立つ情報はこちら>

http://www.tkz.or.jp/carbonneutral_info/index.html

★二酸化炭素排出量の見える化のススメ

気候変動に関する国際的な枠組み「パリ協定」の発効、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル宣言など、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化しています。

脱炭素化には、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入などが考えられますが、まずは事業活動によってどれだけの温室効果ガスが排出されているか「見える化」を図る必要があります。

脱炭素の第一歩として、二酸化炭素排出量を把握してみましょう。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/sangyou/gascalculatation.html>

★地球温暖化対策に関する支援制度（補助金など）

太陽光発電などの再生可能エネルギー設備や高効率給湯器などの省エネルギー設備、次世代自動車の導入など、個人や事業者の地球温暖化対策に関する国・県・市町村等の支援制度（補助金など）をご紹介します。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00006171/kj00006171-003-01.html>



・ 配信先変更・配信中止は tkz20@tkz.or.jp までご連絡ください。

・ ご意見・ご要望は tkz20@tkz.or.jp までお寄せください。

・ メールマガ新規登録者を募集しています！

メール配信ご希望の方は上記アドレスにメールするか、下記のリンクからご登録ください。

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/fmail/fmail1.html>

・ 過去に配信のメールマガジンはこちら

<http://www.tkz.or.jp/zaidan/mailmagazine.html>